



研究分野 | この研究室で取り組んでいる研究の大半は次の三分野に分類できます。



ソフトウェアプロテクション

ソフトウェアを不正な利用（不正コピーやライセンス違反）から防止する。そのために、不正利用の検出、不正利用からの保護、不正利用の証明の3つの柱で研究を進めている。



エンピリカルソフトウェア工学

ソフトウェアやそのソフトウェアの開発履歴のデータを調査（マイニング）して、新たな知見を得る。本研究室では主にGitHubに蓄積されているデータを対象に分析を行う。



プログラミング教育支援

プログラム初学者が滞りなくプログラム学習が行えるための方法論や、ソフトウェア開発技術（≠プログラミング）の支援技術の研究、そして、支援を行うボットの作成を行う。

過去の卒業研究などのテーマ | この研究室の実績 : <https://tamadalab.github.io/publications/>

- クロスプラットフォーム盗用検出基盤の構築
- 単体テストコードを用いた動的解析の自動化
- プログラム難読化手法の評価に向けた逆変換



- プロジェクトの成長度の動的グラフによる可視化
- プロジェクトメトリクスからの生存プロジェクトの判定
- ビルドファイルの更新理由・頻度の調査



- 連合学習による演習データのモデル構築
- Git操作のチュートリアルシステムの作成
- コード作成の継続性のためのバーチャルペットの開発



研究室訪問 | 詳細は後日公開します。

- 面談はMicrosoft Teamsで実施します（希望により対面も調整します）。詳細は以下の記事を参照してください。
 - <https://tamadalab.github.io/3rdgrades/>
- 質問・要望は気軽に連絡ください。
 - 学生実験室を見学したい人には別途日程調整の上、対応します。



配属希望の学生に求めること



プログラムが好きであること。

配属時点でのスキルは問いませんが、配属後、身につける努力を求めます。

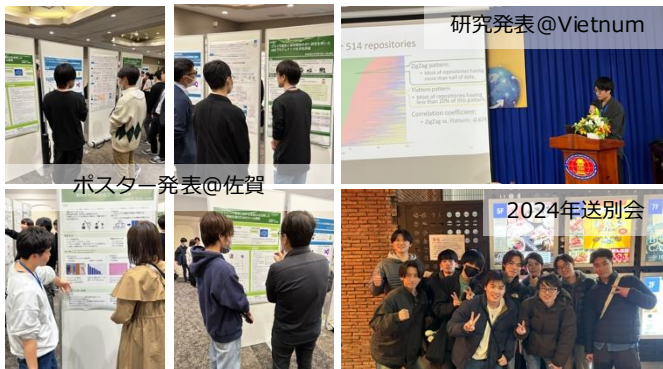


真摯に研究に向き合うこと。

自身が研究の責任者として、熱心かつ誠実に研究を行うことを求めます。

[研究室の基本方針](#)も併せてご覧ください。

研究室の活動 | 研究発表など



外部発表実績

2024
2023
2022
2021
2020
2019

Vietnam
2023年12月

オンライン
2022年11月
オンライン (国際会議)
2022年6月
オンライン (国際会議)
2022年1月
オンライン
2021年9月

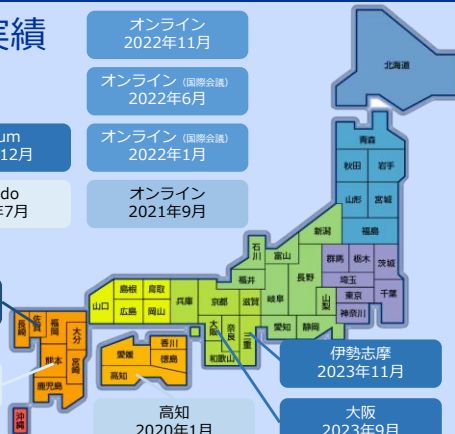
佐賀×4件
2024年12月

熊本
2019年10月

高知
2020年1月

伊勢志摩
2023年11月

大阪
2023年9月



tamada@cc.kyoto-su.ac.jp

<https://tamadalab.github.io/>
<https://tamada.github.io/>

@tamadalab
@tama5
@tamadalab
@tamada

